

新年度が始まり、3週間が経ちました。入園した子も進級した子も、新しい生活へ 切り替わった4月。そろそろ疲れが出てくるころで、体調を崩しているお友だちも 増えてきました。十分な睡眠と栄養を取りましょう。

今年度も子どもたちがすこやかに成長していけるよう、見守っていきたいと思い ます。よろしくお願いいたします。

登園前の健康チェックをお願いします

幼児さんになっても自分の体調を的確に表 □ 「疲れた」 「痛い」 と言う 現できません。乳児さんならなおさらです。 ちょっとした不調のサインを見逃さないよう にしましょう。また、トイレが自立すると、 うんちの回数や状態を把握しにくくなるので ▶注意してください。

湯気のサインはないですか?

目やにや涙が出る、 充血している など

鼻水、鼻づまり、 口呼吸 など

ボツボツが出ている、 はれている など

回数や性状、においが いつもとちがう など



おしゃべりが上手になっても、自分の体調を 適切に言うのはまだまだ難しい年齢。腹痛では ないが具合が悪いときに「おなかが痛い」と言っ たり、だるいことを「疲れた」と言ったりする こともあります。

サインに

○ 姿勢が悪い

背中がぐにゃりと曲がっている、ほおづえを つく、なんとなくしょんぼりしている……など は、疲れがたまっているサイン。体調不良の入 り口と考え、早めに休息をとりましょう。

□けんかが増える

大好きな遊びをすぐにやめてしまう、友達と のけんかが増えるのは、心の元気が減っている

基本的にはお薬の預かりは行っておりません

本来、与薬は医療行為であるため、保育園等 で行うものではないといわれており、基本的に は薬をこども園で与えることは適切ではありま せん。やむを得ず、与薬が必要な場合には、担 任もしくは看護師までご相談ください。お預か りする場合には、『与薬指示書と与薬申請届』 の2枚の書類を提出していだだきます。

風邪等の感染症で受診の際は、こども園に通 っていることを伝えて、薬の服用時間や回数を 工夫して処方してもらえるよう主治医に相談し てください。例えば「朝・夕の2回か、朝・夕 就寝前の3回」などにしてもらうことが可能 かどうか、相談してみてください。

アトピー性皮膚炎等で継続的に塗り薬が必要 な場合にも、主治医の指示書のもとにお預かり いたします。担任や看護師にご相談ください。

園で預かる薬について

- 与薬指示書(主治医記入) と与薬申請届が必要になり ます。
- 医師の処方以外の薬はお預 かりできません。
- 薬に名前を明記してくださ
- 登園時に必ず職員に**手渡し** してください。 (手渡しでない場合で確認が とれない時は、写薬はできま







新しい環境に疲れが出てくる頃、また暑い日があったり肌寒く感じる日があった りで、咳や鼻水がでるお子さんが増えてきました。

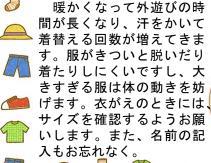
咳、鼻水がひどいと睡眠が十分にとれなかったり、ミルクや食事を摂取すること ができなくなってしまいます。受診していただき、適切な処置や薬を処方していた だくとお子さんも楽になると思います。

またその際、気管支拡張剤のテープ(ホクナリン、ツロブテロールなど)を体に 貼って登園される場合は、テープに名前を記入してください。またテープを貼って いることを玄関の職員、または連絡ノートなどで伝達してください。テープがはが れてしまい、お子さんがテープを口にしてしまうと危険な為、ご協力よろしくお願 いします。



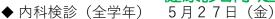
衣類のチェックを お願いします







* * CO Y CO Y



◆ 尿検査(3~5歳児) 6月16日(木)

◆ 尿検杳予備日

6月30日(木)

◆ 歯科検診(全学年) 6月23日(木)

◆ 身体測定 毎月行います。体重は毎月全園児。身長は0~2歳 児は毎月、3~5歳児は偶数月(+お誕生月)に行います。

【けんこうてちょう】にて結果をお知らせいたしますので、こ - 覧になりましたら、サインをして園にご提出ください。

